

【クルーズ船おもてなし第4弾 ～日本一 親しみやすい港へ～】

名古屋港に大型クルーズ船「クァンタム・オブ・ザ・シーズ」が初寄港！

クルーズ船寄港時の港のにぎわい創出に向けた官民連携による取組を実施しました。

平成28年6月27日(月)、アジアで就航する最大のクルーズ船「クァンタム・オブ・ザ・シーズ」(全長348m、乗客定員4,180名)が名古屋港に初寄港しました。

当日は、クルーズ船受入関係者や周辺地域の官民が連携し、港のにぎわい創出に向けた様々な取組を実施しました。

特に、入港時に実施されたポッカレモン消防音楽隊による歓迎演奏や、出港時に披露された名古屋おもてなし武将隊・につぼんど真ん中祭りの演舞の際には、多くの一般見学者でにぎわいました。

近年、外航クルーズ船の日本への寄港が増加しており、名古屋港がクルーズ船の寄港地として“選ばれる港”となるためには、地域が一体となり、クルーズ船寄港時の港のにぎわい創出に取り組むことが求められています。

中部地方整備局では、今後もクルーズ船の寄港促進に向け名古屋港の魅力を高めるため、周辺の関係者とも協力しながら、検討を進める所存です。

6/27(月) クァンタム・オブ・ザ・シーズ寄港時の様子



消防音楽隊による歓迎演奏とお出迎えをする市民



お見送りをするにつぼんど真ん中祭り参加者

■配布先 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

■問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 企画調整課 三崎(みさき)

TEL:052-651-6763 FAX:052-652-0303



<取組実施概要>

○日時・場所

平成 28 年 6 月 27 日(月) 名古屋港 金城ふ頭西側岸壁

「クアンタム・オブ・ザ・シーズ」(総トン数 168,666 トン、乗客定員 4,180 名) 9:00 入港 16:45 頃出港

○取組内容 (【 】内は実施主体)

- ・ 名古屋周辺の名産品販売【名古屋商工会議所、中部地方整備局】
- ・ 歓迎放水、歓迎演奏(入港時)【名古屋市消防局、名古屋港管理組合】
- ・ 名古屋おもてなし武将隊による武将演舞(出港時)【名古屋おもてなし武将隊、名古屋港管理組合】
- ・ にっぽんど真ん中祭り参加者によるお見送り演舞(出港時)【市民団体、中部地方整備局】
- ・ 学生ボランティアによる乗員向けアテンド【(株)ツアーステーション、中部地方整備局】
- ・ 市民ボランティアによる乗客・乗員向け通訳【中部地方整備局、愛知県国際交流協会】
- ・ 日本文化体験ブースの設置【中部地方整備局】
- ・ クルーズ船見学者向けの休憩・情報提供ブースの設置【中部地方整備局】
- ・ 観光案内【名古屋港外航クルーズ船誘致促進会議】
- ・ Wi-Fi 提供【名古屋商工会議所、名古屋観光コンベンションビューロー】



学生ボランティアによる乗員のアテンドの様子



市民ボランティアによる通訳の様子



日本文化紹介ブースの様子



金城ふ頭に着岸するクアンタム・オブ・ザ・シーズ(左手前)
(左奥の船は全長 199.9m の自動車専用船)

クアンタム・オブ・ザ・シーズについて

総トン数：168,666トン

乗客定員：4,180名

就航年：2014年

船主：ロイヤル・カリビアン・インターナショナル(米)

全長：348m

乗組員数：1,500名

船籍：バハマ